

小中一貫教育で目指す15歳の姿
「自信あふれる姿での巣立ち」

東白石中学校 東白石小学校 大谷地小学校 本郷小学校

研究内容について

研究内容（1）目指す子ども像の共有

ねらい 地域の実態を踏まえ、中学校を卒業する生徒の姿をイメージした、小学校・中学校の9年間で育てる子ども像を4校で共有する。

研究内容（2）小中一貫した学びの実現

ねらい 目指す子ども像を具現化するために、子どもの学びを中核に取り組む。その内容を、4校の「学ぶ力育成プログラム」にも反映させる。

研究内容（3）継続的な子ども理解

ねらい 4校が連携するために交流会を行い、子ども理解の上で取組を進める。

具体的な取組

【校長先生】

【校長会議】

全体の指導・調整・助言
～必要に応じて開催～

【教頭・教務主任】

【実務担当者会】

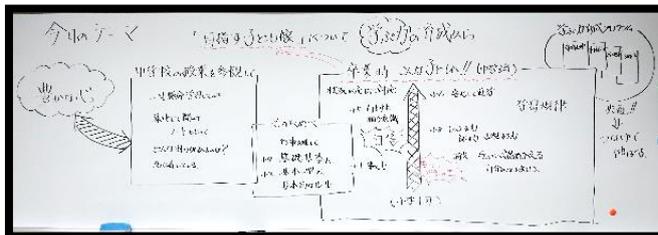
企画立案・交流会の進行
～8・10・12・2月計4回開催～

【4校全体】

目指す子ども像策定のためのアンケートを11月に実施

【4校交流会】

- ① 11月22日（金）東白石小にて「学び」についての交流
- ② 1月16日（木）東白石中にて目指す子ども像についての交流



<第2回の交流会での話合いの内容>



これまでの成果と課題、今後の取組

【成果】「知る」を目的に4校の教職員が集まる交流会を2回行い、教員同士の交流を図ると共に、子ども理解の上に立った子ども像を策定できた。

【課題】日程の調整に時間がかかる。

【次年度に向けて】今年度中に、次年度の推進日程を決めて活動を行えるようにする。4校の教職員全員が集まり、取組の方向性を確認する。